

## 2021年度 決算報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

## 収入の部 (単位:円)

科 目	金 額
前 期 繰 越 金	1,058,714
事 業 運 営 补 助 金	392,750
基 本 补 助 金	100,000
会 員 会 費 (還元金)	292,750
活 動 支 援 事 業 配 分 金	132,500
負 担 金 (行事参加費等)	76,800
小 地 域 ネ ッ ツ ワ ク 活 動 补 助 金	500,000
雜 収 入	12
合 計	2,160,776

## 支出の部

科 目	金 額
運 営 費	795,768
事 務 費	149,756
会 議 費	20,212
諸 会 費	2,000
備 品 費	623,800
そ の 他	0
部 会 活 動 費	462,446
小地域ネットワーク部会	0
事 業 部 会	22,840
ボランティア部会	5,184
子 育 て 支 援 部 会	5,744
広 報 部 会	76,137
世 代 間 交 流 部 会	0
配 食 サ ー ビ ス 部 会	352,541
寄 付 金	0
次 期 繰 越 金	902,562
合 計	2,160,776



お話を聞いた藤井さん・森川さん

## 献血にご協力を！

献血協力者の深刻な減少が続いています。

安定した輸血用血液の確保に、皆さんのご協力をお願いします。

9月11日(日)午前10時～午後4時  
ふれあいセンター  
(しまもと社協まつりにて)実施  
予定

昭和中年男の後ろ姿を見る  
この情報の基はNHK番組  
（サイエ）です。  
（サイン）

「サ一 大変！」  
くなつきました。実験どころではな  
くなつきました。夫は周囲を見渡し自分  
た状況を良く理解し餌Bをおもむ  
ろに食べてその場を繕つた。妻は  
堂々と尾っぽを振り勝利を誇示し  
続けるしかなかつた。一方の夫は餌B  
を寂しく食べ続けた。一方の夫は餌B  
を横に置きそこに妻を入れた。  
「エッ?! 嫌な予感がする」  
「なんと餌Aを食べまくり喜ぶ彼  
女を見て夫は狂喜した。「これは  
人間社会では浮気と云います」  
さらに、この様子が見える水槽

## 子育てサロン開催予定

- 毎月第二水曜日(8月はお休み)10:00～11:30  
**9月14日、10月12日、11月9日、12月14日**
- 場 所 ふれあいセンター 2階 軽体育室
- 対 象 0歳～就園前のお子さんとその保護者どちらにお住まいでも参加可能です
- 参加費 無料です
- 申し込みは予約制で、先着順・定員10組程度です  
保護者氏名、住所、電話番号、  
お子様の名前(ふりがな)、生年月日を記入し、  
メールで申し込んでください  
(前月21日から受け付けます)
- 申し込み用メールアドレス & QRコード →  
kosodate.f2@shimamoto-jp.net  
受付完了にて別途メール返信します  
(当方のメールを受信可能に設定してください)



幼児を遊ばせながら、親同士が互いに子育ての話や悩み事などを通じて、繋がる機会を福祉委員がお手伝いします。

## 子育てサロン

## ふれあいと 配食サービス

高齢者や障がいの方々に対して、配食を通じて安否確認をすることにより、在宅生活を支援することを目的として実施しています。

また、対象者に安心キットを渡しています。

安心キットについて、その目的や活用状況をお知らせします。(左記)

**実施日** 每月第3火曜日 但し8月は休み

**対象者** ・65歳以上の一人暮らし

・75歳以上の夫婦

・介護を必要とする人とその介護者

1食 100円の自己負担

昨年度 1回平均99食を提供しました



## — ボランティア募集 —

・調理：2時間程度 (ふれあいセンター)

・運転：ふれあいセンターから拠点集合場所まで

・配達：拠点から利用者宅まで

空いている時間を少しお貸し願えませんか

随時募集しています

**ボランティア登録者** 98人

(調理・運転・配達/安否確認 等)

**問い合わせ** 島本町社会福祉協議会 ☎ 962-5417

磯上 ☎ 925-6842 馬場 ☎ 962-9990

▼困ったことはありますか。  
が困ります。家族に連絡  
がつかない、民生委員の  
担当が変わっていたなど  
です。

森川 はい。  
そうですね。



安心ボトルと安心キット

「安心キット」は、島本町社会福祉協議会が救急時や災害時の「もしも」の時に、福祉委員会の配食サービスを利用されている方(高齢者夫婦・障がい者・昼間独居の高齢者など)の安全と安心を守るために渡していく安心情報を渡していくものです。

一方、島本町は「安心ボトル」を一人暮らしの高齢者などに配っています。どちらもその役割は、例え自宅で怪我や病気で倒れたときなどの緊急時に、必要な個人情報(緊急連絡先や医療情報など)を救急隊や医療機関に伝達することができます。

中の中の情報を見ることで、身元や日頃の身体情報がすぐわかり、迅速で的確に救護ができます。搬送先の医療機関でも医療行為の参考や親族との連絡に役立つことができます。

▼救急車の出動回数が増えていると聞きます。意識がないときや、認知症が疑われる場合は特に助かります。ボトルは役に立ついますが、必ず見ます。

森川 あれば必ず見ます。意識がないときや、認知症が疑われる場合は特に助かります。また、初めての病院がわかれ安心です。

安心キットは、使わないのが一番ですが、万が一の時に役に立たないので困ります。持っている方は嬉しい。新しい情報を新しい情報を更新します。

安心キットは、使わないのが一番ですが、万が一の時に役に立たないので困ります。持っている方は嬉しい。新しい情報を新しい情報を更新します。

安心キットに記載する内容が変わった時は、新しい情報シートに書き換えて、古いものに入れ替えてください。

新しい情報シートが必要な時は、配食サービス担当者が民生委員にお伝えください。新しい情報を新しい情報を更新します。

安心キットは、使わないのが一番ですが、万が一の時に役に立たないので困ります。持っている方は嬉しい。新しい情報を新しい情報を更新します。

安心キットは、使わないのが一番ですが、万が一の時に役に立たないので困ります。持っている方は嬉しい。新しい情報を新しい情報を更新します。